

日本原子力学会 標準委員会 基盤応用・廃炉技術専門部会
第 59 回廃止措置分科会 (R3SC) 議事録

1. 日時 2019 年 11 月 27 日 (水) 13:00~16:30
2. 場所 : J A N S I 会議室
3. 出席者 : 岡本主査, 松原副主査, 田中幹事, 青井委員, 石原委員, 生駒委員, 小山委員, 黒川委員, 高塚 (泉崎委員代理), 田村委員, 丹沢委員, 烏居委員, 仲田委員, 中村委員, 深田委員, 堀川委員, 目黒委員, 松浦 (田中昴委員代理)
欠席者 : 佐藤委員, 杉山委員, 見上委員, 梶谷委員

4. 配布資料

R3SC - 59-1 人事案件

R3SC - 59-2 日本原子力学会 標準委員会 基盤応用・廃炉技術専門部会
第 58 回廃止措置分科会 (R3SC) 議事録(案)

R3SC - 59-3 策定中の標準の名称変更について

R3SC - 59-4-1 「原子力施設の廃止措置の基本安全基準:20XX」中間報告/意見募集対応案

R3SC - 59-4-2 「原子力施設の廃止措置の基本安全基準:20XX」指摘事項一覧表

R3SC - 59-4-3 「原子力施設の廃止措置の基本安全基準:20XX」前後比較表

R3SC - 59-5-1 「実用発電用原子炉施設等の廃止措置計画の策定指針:20XX」
中間報告/意見募集対応案(高塚)

R3SC - 59-5-2 「実用発電用原子炉施設等の廃止措置計画の策定指針:20XX」
指摘事項一覧表(高塚)

R3SC - 59-5-3 「実用発電用原子炉施設等の廃止措置計画の策定指針」前後比較表

R3SC - 59-6-1 「実用発電用原子炉施設の廃止措置の計画時の安全評価指針:20XX」
標準原案

R3SC - 59-6-2 「実用発電用原子炉施設の廃止措置の計画時の安全評価指針:20XX」
指摘事項一覧表

R3SC - 59-6-3 「実用発電用原子炉施設の廃止措置の計画時の安全評価指針:20XX」
GA 基本方針

R3SC - 59-6-4 「実用発電用原子炉施設の廃止措置の計画時の安全評価指針:20XX」
GA 分類例

R3SC - 59-7 専門部会への着手承認報告結果

R3SC - 59-8 標準策定 5 ヶ年計画(案)

5. 議事

(1) 出席者/資料確認

委員 22 名中 18 名 (代理を含む) の出席があり, 分科会は成立していることを確認した。

(2) 【審議】人事案件

梶谷委員の退任が承認された。

(3) 【審議】 前回議事録確認

R3SC - 59-2 の通り，承認された。

(4) 【審議】 策定中の標準の名称変更について

標準委員会への中間報告のコメントを反映し，現在策定中の標準について R3SC - 59-3 の通り名称の変更の提案があった。審議の結果，下記の通りとすることにした。

- ・ 原子力施設の廃止措置の基本安全原則
→原子力施設の廃止措置基本安全基準:20XX
- ・ 実用発電用原子炉施設等の廃止措置の計画
→実用発電用原子炉施設等の廃止措置計画基準:20XX
- ・ 実用発電用原子炉施設の廃止措置の計画時の安全評価基準:20XX
→実用発電用原子炉施設等の廃止措置計画時の安全評価基準 20XX
- ・ 廃止措置時放射能インベントリ評価ガイドライン
→実用発電用原子炉施設等における廃止措置計画時の放射能インベントリ評価指針
- ・ 廃止措置対象施設特性調査ガイドライン
→実用発電用原子炉施設等における廃止措置計画時の対象施設特性調査指針
- ・ 廃止措置作業立案ガイドライン
→実用発電用原子炉施設等における廃止措置計画時の作業立案指針

なお，要求事項と手段の両方が記載された計画基準及び安全評価基準は，本来どのような名称とすべきか，標準委員会事務局に問い合わせを行い，今回審議した名称が妥当であるかを確認しておく。

(5) 【報告／審議】「原子力施設の廃止措置の基本安全原則:20XX」中間報告/意見募集対応案

1) 標準委員会中間報告の意見募集について

9月に実施した「原子力施設の廃止措置の基本安全原則:20XX」中間報告に対する意見募集に対して4名の委員から意見をいただいた。この意見に対する対応案を R3SC-59-4-1 で示された。対応案に対する主な審議は次の通りである。

- ・ 廃止措置について正確に理解いただけるように，廃止措置の特徴，特に運転段階との違いを解説に明記し，強調することとする。
- ・ 4. 廃止措置の目的については，廃止措置を行うものの責任は「周辺公衆」に限らない点を考慮して「公衆」とすることにする。
- ・ 国内の廃止措置について十分な実績がないとしているものについては，実績は十分にあることを明確に示す。

対応案の扱いについては，意見募集の対応結果は専門部会で対応するとする方針があるとのことなので，専門部会への報告を行う，その後の対応を決定する。

2) 分科会委員の意見募集について

前回分科会（第58回）にて依頼したコメント募集に対する対応案を R3SC-59-4-2 で説明を行った。いただいたコメントのうち，編集上の指摘については，ほぼそのまま採用し修正を行った。

新たに追加されている附属書Bについてさらに内容の議論が必要というコメントに従い，審

議を継続することにした。また、附属書 B については、項目の整理を行い、次回分科会以前に委員全員に送付し、検討を依頼することにする。

(6) 【報告／審議】「実用発電用原子炉施設等の廃止措置の計画立案基準:20XX」

中間報告/意見募集対応案

次に示す 1) 及び 2) の審議の結果、今回提示された案に対して、書面審査を行うこととなった。電子データについては、事務局から後日送付することとなった。

1) 標準委員会中間報告の意見募集について

9 月に実施した「原子力施設の廃止措置の計画:20XX」中間報告に対する意見募集に対して 3 名の委員から意見をいただいた。この意見に対する対応案について、R3SC-59-5-2 及び-3 で説明が行われた。対応案に対する主な審議は次のとおりである。

- ・附属書 A の 4.4.4 等にある「工事件名」について、対応案では変更なしとしているが、廃止措置の計画段階では具体的な工事の行為を計画することはなく、また、工事発注に当たって業者に示す「工事件名」と混同されるおそれがあることから、変更したほうが良いのではないかと、という意見があった。しかし、事業者委員から、それらを踏まえたうえで区別して使用でき問題ないとの意見があり、ほかに適切な言葉もないため、対応案どおり変更なしとすることとなった。

2) 分科会委員の意見募集について

前回分科会（第 58 回）にて依頼した意見募集に対する対応案について、R3SC-59-5-2 及び-3 で説明が行われた。いただいた意見のうち、編集上の指摘については、ほぼそのまま採用し修正を行った旨が報告された。対応案に対する主な審議は次のとおりである。

- ・本文 3 用語及び定義に関して、JIS Z 4001 原子力用語は、本文 2 引用規格で示してはどうか、という意見があった。これに対しては、標準の記載要領や他の規格基準での記載例に従って適切に記載することとなった。
- ・同じく本文 3 用語及び定義に関して、AESJ-SC-TR014:2017 原子力用語辞典 2017 は、2018 年版が発行済みであるので、“2017”を“2018”とするべきとの意見があった。これに対しては、用語辞典の発行年を限定して用語を参照する必要はないため、発行年の記載を削除することとなった。

(7) 【報告／審議】「実用発電用原子炉施設の廃止措置の計画時の安全評価基準:20XX」中間報告/意見募集対応案

1) 中間報告の意見募集対応案について

9 月に実施した「原子力施設の廃止措置計画時の安全評価実施基準:20XX」中間報告に対する席上コメント及び意見募集に対する 3 名の委員からの意見に対し、改訂した標準案 (R3SC-59-6-1) 及びコメント対応表 (R3SC-59-6-2) が示された。主な審議は次の通りである。

- ・標準本文の構成を分かり易い形に抜本的に見直すこと。
- ・安全評価の適用範囲は「廃止措置計画の策定時」と記載し、サイト解放を除外する旨の追記部分を削除すること。
- ・燃料を対象とした安全評価は運転中の延長線上とみなし、廃止措置計画時の安全評価標準（本標準）では対象外とする旨の追記部分は残すこと。

・安全評価における要件（要求事項）と安全評価における考慮すべき事項の記載方針及び出典元を解説に記載すること。

2) グレーデッドアプローチの安全評価への適用事例について

グレーデッドアプローチの安全評価への適用事例として、基本方針（R3SC-59-6-3）と残存放射エネルギーで重要度を判断する具体的な事例（R3SC-59-6-4）が示された。特段のコメントはなく、本内容については海外の論文投稿を進める方針となった。

(8) 【報告】 専門部会への着手承認報告結果

R3SC - 59-7 にて、作業立案指針の着手承認についての専門部会説明状況の説明があった。着手承認については、専門部会の指摘に従い修正を行うこと及び指針の策定を分科会で進めていくこととする。

(9) 標準策定 5 カ年計画（案）

R3SC - 59-8 にて標準策定 5 カ年計画(案)が提示された。着手要否の審議が必要なものについて次回分科会で検討案を提示し、審議することになった。

(10) その他

次回分科会は、12月25日 13:00～ JANSI 会議室で開催する。

以上